

単位時間デザインシート

北海道教育大学附属函館中学校

教科等名	国語科	学年	1	時期	10~12
単元名	六 説明を比べる		本時	5 /	13
この時間で育成を目指す資質・能力					
(a)(b)(c)	3つの柱	具体的な資質・能力			
(a)	知識・技能	字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くこと			
(a)	知識・技能	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使うこと			
(b)	知識・技能	情報と情報技術を適切に活用するための知識と技能			
この時間の展開					
学習者			授業者		
<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で丁寧に書くことができる </div>					
○書写のプリントを使用し、手本の字を模写する			・本時の課題となるページで取り組んでいるかを机間支援で確認する		
○本時の学習課題を知る			・学習課題を提示し、本時の学習活動について説明する		
<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 主張にたどり着くための道筋をQ&Aで紹介しよう！ </div>					
○本時の活動の流れを確認する			・PPを使用し、本時の3つの活動の流れを説明し、1時間の流れを確認する		
○本時の活動グループ（6人1組）に分かれ、①の活動（個人でQ&Aを作成する）を開始する			・机間支援で個人での活動を支援する		
○本時の②～③の活動（問いの検討・スライドシートの記入）の流れを確認する			・②～③の活動（問いの検討・スライドシートの記入）の流れを説明する		
※②の活動（問いの検討）の話し合いのポイントを認める			※問いの分類・比較・組み合わせ・修正がポイントとなる事を説明する		
【分類】 ・個人の問いを3段階の難易度で分類する 【比較】 ・問いを比較しながら1つの問いにしぼる 【組み合わせ】 ・2つ以上の問いを組み合わせ1つの問いをつくる 【修正】 ・1つの問いの文言を修正し、1つの問いをつくる			【話し合いのループリック】 A：問いを分類・比較し、必要に応じて組み合わせや修正を行い、その過程をプリントに書き表すことができる B：問いを分類・比較し、必要に応じて組み合わせや修正を話し合いの中で行っている C：問いを分類できているが、比較することができない D：問いを分類・比較することができない		
○授業感想を記入することで本時の振り返りをする			・本時の学習成果を確認させる		
			・プロジェクターを使い、提出状況を提示する		
<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 情報（振り返り）と情報技術（タイピング）を活用し、本時の学習を振り返ることができる </div>					